

袋井市の学校給食地場産活用状況



R05.09.19 / 静岡理科大学

【講演1】袋井市教育委員会 美味しい給食課 “ミスター給食” 石塚 浩司係長

ふくろい産業
イノベーション
センター

ふくろい産業イノベーションセンター ニュースレター Vol.19

発行日：令和5年9月22日（金）

発行者：ふくろい産業イノベーションセンター事務局

令和5年度アグリニクス研究会 講演会 開催 ～「食育」「野菜摂取」「健康」の観点から新たな展開を模索～

9月19日、「農業」を軸に袋井地域での新たな価値創出を目指す「アグリニクス研究会」（事務局：静岡理科大学）との共催で、「袋井市民の食と健康と農産品」をテーマとする講演会を開催しました。当日は、企業、市民、大学教員など約40人が参加。

はじめに、袋井市教育委員会の“ミスター給食”こと、おいしい給食課の石塚さんが「給食を通じた食育・健康への取組」について、地場産物活用の取組事例や新たな事業案等を交え講演。

続いて、袋井市総合健康センターの管理栄養士、健康長寿課の山本さんから、1日の野菜摂取目標量（350g/日）や食育ボランティア活動団体である“食推さん”（健康づくり食生活推進協議会）と連携した活動等について、事例を交えお話いただきました。

「日本一健康文化都市」（袋井市が掲げる普遍的理念）の実現に向け、食・健康の第一線で日々奮闘している2人の話に対し、健康意識の啓発やビジネス展開など、様々な観点から意見が出されました。

野菜で袋井市民を健康に、農業をもっと元気に

PROGRAM

- 15:00 開会あいさつ 豊田 富士雄 (アグリニクス研究会 会長)
- 15:05 講演Ⅰ「日本一みらいにつながる袋井市の給食～日本一健康文化都市を支える日本一の給食～」
石塚 浩司氏 (袋井市教育委員会 おいしい給食課 おいしい給食推進係)
- 16:15 講演Ⅱ「野菜のパワーでもっと健康に！～野菜摂取の取組～」
山本 千恵美氏 (袋井市 健康長寿課 健康支援係)
- 17:00 施設見学 ※希望者のみ

講師 PROFILE

石塚 浩司氏

静岡県袋井市生まれ。H28.4～現職。袋井市食育推進計画の方針に基づき、袋井市における食育の推進、学校給食における地場産活用に取り組む。地場産物の活用推進のため、食品加工業者へ HACCP に関する指導や、給食センターでの食品加工を実施している。学校給食が結ぶ4つの絆(給食×生産者×食育×環境・農福連携×姉妹都市)で持続可能な循環型社会を実現し、多様な課題を同時に解決する継続的な取り組みが評価され、地方公務員が本当にすごい！と思う「地方公務員アワード2020」受賞。

山本 千恵美氏

袋井市 健康長寿課 健康支援係 管理栄養士。大学卒業後、管理栄養士として委託給食会社に入社し、3年間病院給食に携わる。その後、もっと多くの人に対して、食や健康について伝えていきたいと思い、2013年度袋井市入庁。「食」を通じて子どもから高齢者まで幅広く市民の皆さんの健康づくりに携わっている。現在は、野菜摂取の意識向上に向けた取組などを担当。個人的には「1日野菜 350g 食べる」を目標に日々実践中。



【講演2】袋井市総合健康センター健康長寿課
管理栄養士 山本 千恵美 主査



【写真左】
講演会前後
で野菜摂取
量の測定を
実施

令和5年度アグリニクス研究会 講演会

袋井市民の食と健康と農産品

2023.9.19 (火)
15:00 - 17:00 | 参加費無料

袋井市が平成15年に「日本一健康文化都市宣言」をしてから30年が経とうとしています。この期に行われてきた第4の事業の中から、「食と健康」に焦点を当てたものをピックアップし、それらの事業の背景と現状、そして未来について、「エスター給食」ことお昼時給食上、管理栄養士の山本千恵美氏にご紹介いたします。

【会場】
静岡理科大学 土木工学科2階 201 講義室
(静岡駅前津島側 2200-21)

主催/ふくろい産業イノベーションセンター
後援/袋井市教育委員会、袋井町農会

お問い合わせ・相談窓口 ふくろい産業イノベーションセンター

〒437-8555 静岡県袋井市豊沢2200-2 (静岡理科大学 やらまいか創造工学センター3階)
TEL:0538-45-0136 (直通) / FAX:0538-45-0110 / E-mail:shakai@sist.ac.jp